

アリガタバチ

刺す虫



シバンムシアリガタバチ成虫
体長 2 mm 前後



タバコシバンムシ 成虫 体長 2.5 mm
タバコシバンムシ 幼虫 体長 3 mm



クロアリガタバチ成虫 体長 2 mm



クシヒゲシバンムシ成虫 体長 3 mm

発生時期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
発生	■		■		■		■		■		■	
多い	■		■		■		■		■		■	

アリガタバチ類は、甲虫類に寄生する寄生蜂です。室内でも発生することがあり、人に対する被害も少なくありません。

生態

よく見られるのはシバンムシアリガタバチで、体長は 2 mm 前後、赤褐色の小さなハチです。メスには翅がなく、外見はアリによく似ています。乾燥食品やタタミなどを加害するタバコシバンムシや乾燥植物質を加害するジンサンシバンムシに寄生します。また、まれに、クシヒゲシバンムシに寄生するクロアリガタバチが見られることもあります。

被害

刺されるとチクッとした痛みがあり、赤いはれとかゆみが続きます。被害は夜間に多く、知らぬ間に刺されていることが多いようです。

刺された場合は抗ヒスタミン軟こうを塗ります。

防除

寄主であるシバンムシ類を駆除します。発生源になった食品類は処分し、タタミの場合は加熱乾燥をします。